

# インド、5会合連続で利下げ、累計利下げ幅は1.35%に。

情報提供資料 2019年10月7日

10月4日、インド準備銀行（RBI、中央銀行）は定例の金融政策決定会合において政策金利を0.25%引き下げ、5.15%とすることを決定しました。今年に入り5会合連続での利下げとなります。今年の年初からの累計の利下げ幅は1.35%となりました。金融政策の内容と今後の見通しについてご説明します。

## ➤ 5会合連続の利下げ、下げ幅は0.25%

- RBIは10月1、3、4日（2日はインドの祝日）の3日間にわたり定例の金融政策決定会合を開催し、政策金利であるレポ金利を大方の市場の予想通り0.25%引き下げて5.15%としました。5会合連続の利下げとなりました。金融政策評議会の6人の委員全員が利下げを支持しましたが、1人は0.4%の利下げを主張しました。金融政策スタンスの「緩和的」での維持も全会一致で決定しました。
- 今回の決定会合においてRBIは、消費者物価指数（CPI）上昇率の見通しに関して目先の予想を引き上げたものの、2019年10月以降については前回8月時点の予想を維持しました。RBIは、野菜の価格が目下、高止まりする可能性があるものの、冬期の出荷分が市場に出回り始めると価格は落ち着くとの見通しを示しています。
- 実質GDP成長率見通しについては、全般的に大きく下方修正しました。8月末に発表された4-6月期の実質GDP成長率が前年同期比+5.0%と前期より急減速し、RBIの想定を大きく下回ったことを受けたものです。
- 今回の声明文でRBIは、「2020年4-6月期までCPI上昇率がRBIのターゲットを下回ることが予想される中、国内需要を再び活性化させることで経済成長懸念に対応する政策的な余地がある。」と景気支援姿勢を引き続き示しています。

## ➤ 金融市場の反応

- 利下げが発表された4日のインド金融市場では、インドの代表的な株価指数であるSENSEX指数が、前日比1.1%下落しました。今回の0.25%の利下げは既に織り込まれていた一方、経済見通しが大きく引き下げられたことが投資家心理を冷やしたものと見られます。
- 債券市場でも、10年国債利回りは前日から0.08%上昇（価格は下落）しました。

## ➤ 今後の見通し

- RBIは、「過去2か月間での政府による複数の景気支援策は、市場センチメントを押し上げ、国内需要を刺激することが予想される」としています。今後の金融政策は、これまでのRBIと政府の景気支援策を受けて、実際に景気が回復してくるかどうかを見極めながら決定されると思われますが、当社では更なる利下げ余地があると見ています。

### 【RBIの経済見通し】

#### 実質GDP成長率（前年同期比）

	2019/20年度前半*	2019/20年度後半	2019/20年度	2020年4-6月期
前回	5.8%～ 6.6%	7.3%～ 7.5%	6.9%	7.4%
今回	5.3%	6.6%～ 7.2%	6.1%	7.2%

#### CPI上昇率（前年同期比）

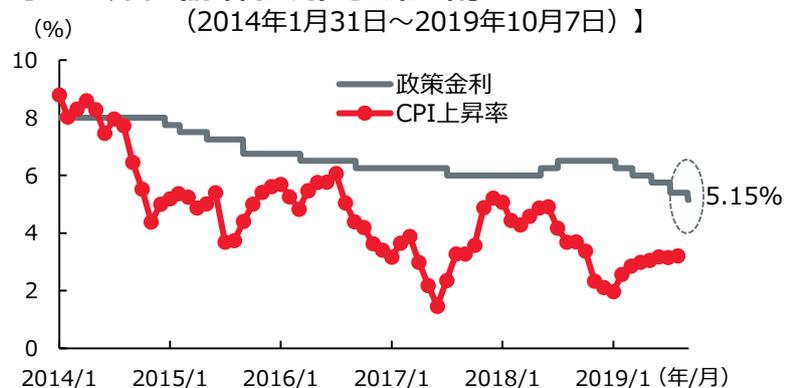
	2019/20年度7-9月期	2019/20年度後半	2020年4-6月期
前回	3.1%	3.5%～3.7%	3.6%
今回	3.4%	3.5%～3.7%	3.6%

前は2019年8月時点。2019/20年度は2019年4月～2020年3月。

\*今回は2019年7-9月期の見通し。

出所：インド準備銀行のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

### 【CPI上昇率（前年同月比）と政策金利】



出所：Bloomberg L.P. のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

CPI上昇率は、2014年12月までは旧基準（2010年=100）、2015年1月以降は新基準（2012年=100）による統計、2019年8月まで。

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

191007 (02)